

# 芙蓉会



社会福祉法人 芙 蓉 会

<https://www.fyoukai.org>

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地 TEL〈0545〉55-1118 FAX〈0545〉55-1119

児童養護施設 ひまわり園	0545-52-0402	通所介護 デイサービスセンターみぎわ園	0545-55-1800
地域小規模児童養護施設 ひろみ園	0545-22-1281	通所介護 ふようデイサービスセンター	0545-52-1397
乳児院 恩賜記念みどり園	0545-53-5665	居宅介護支援事業 ふよう居宅介護支援事業所	0545-52-5500
企業主導型保育施設 さくら保育園	0545-55-1118	地域包括支援センター 富士市吉原西部地域包括支援センター	0545-30-8324
特別養護老人ホーム みぎわ園	0545-55-1800	在宅介護支援センター みぎわ園	0545-55-1811
ショートステイ みぎわ園	0545-55-1877	看護小規模多機能 みぎわの里	0545-30-7952



こんにちは、今回広報紙への寄稿の依頼を受け、この頃あまり文章を書く機会がなく、苦戦しました。

さて、始めに触れないわけにはいかない出来事です。ここ数年の感染症の蔓延です。富士市でもコロナ感染症・オミクロン感染症の蔓延に伴い生活環境並びに経済への多大な影響を受けています。しかしまだに終息の兆しが見えておりません。社会福祉法人芙蓉会の事業は養護事業ですので感染症の蔓延を大変心配しましたが、スタッフの皆様の感染症防止対策の努力により感染症の被害を最小限に抑えられているとの連絡を受けております。引き続き感染症対策への努力を宜しくお願い申し上げます。

始めに、自己紹介を兼ねまして芙蓉会様との係わりを紹介させて頂きます。

☆氏名 毛涯晋 (けがい すすむ)

☆出身 長野県下伊那郡豊丘村

☆現職 社会福祉法人芙蓉会 理事

私の故郷は富士市とも係わりが強く、昭和30年から40年に掛け出身地豊丘村から製紙原料の原木と木材片(チップ)を貨車で多く出荷していました。父親が関連企業におりまして、その関係より富士市の製紙会社に定年までお世話になりました。また、豊丘村は富士市の吉原第三中学校と課外授業での繋がりがあり、長年継続事業としてりんご農家との農業研修(ホームステイ等)を展開しております。『豊岡村役場に確認をしましたが継続事業として取り組むとのことで、今年度は5月の予定とのことです。』さて、「芙蓉会」との係わりは長く25年前からスポーツを通して皆様との交流をしております。子供に体力をつけさせるため、スポーツ少年団に入り6年間お世話になり、集団生活・体力アップ等、得る物が多くありました。

その後、富士市のスポーツ関連団体との役員を努める間「芙蓉会」の皆様方との接点はあり、現在は理事として、社会福祉法人芙蓉会の事業運営に微力ではございますが協力させて頂いています。今後も引き続き宜しくお願い申し上げます。

当法人の評議員をお願いしていた鈴木重勝様が令和4年3月24日ご逝去されました。

児童福祉施設の子ども達や、高齢者施設運営のために沢山のご寄付をいただきたい、法人事業に多大なるご支援を賜りました。重勝様のご生前のご功績に感謝すると共に、心からご冥福をお祈りいたします。

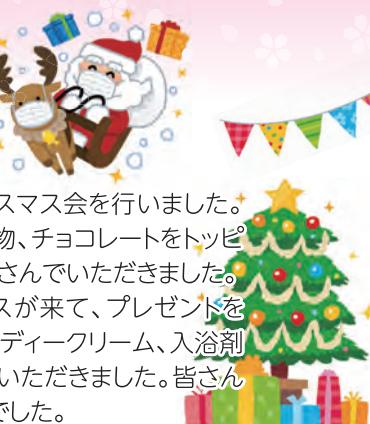
社会福祉法人 芙蓉会 理事長 内藤好彦 役職員一同

## ★みぎわ園★

### クリスマス会

3階ユニットです。12月にクリスマス会を行いました。おやつは一人一人クリームや果物、チョコレートをトッピングしてもらいケーキを作つて皆さんでいただきました。

その後、なんとサンタクロースが来て、プレゼントを持ってきてくれました。ココア、ボディーケア、入浴剤に靴下とたくさんのプレゼントをいただきました。皆さんのが喜ばれてた笑顔がとても素敵でした。



### 運動会

3月には、合同運動会を行いました。各ユニットごと同時進行で全体競技として玉入れ、輪つか送り、メディシングボールを行い、個人競技は、輪投げを行いました。皆さんともに真剣に頑張り、職員の応援にも力が入りました。入居者、職員共に団結できた運動会でした。

## ★ふようデイサービスセンター★

### ～忘年会～

昼食は寿司バイキングで、みぎわ園園長が目の前で握って下さり、皆さんで好きな寿司を選んで食べました。午後は、物送りゲームと職員による二人羽織を見て楽しまれました。



### ～すいとん作り～

すいとん作りを行いました。割烹着を着て、野菜を切ってくれました。やっぱり自分達で作ったすいとんは美味しいね♪



### ～節分～

『鬼は外～！福は内～！』と言いながら鬼に向かって豆を投げました。しかし、豆だと効果がないのか中々居なくなりません…最終手段としてデッキブラシと竹刀で鬼を退治しました。



### ～白菜漬作り～

『美味しいできあがりますように』と願いを込めて白菜を漬けました。昔から手揉みで作る白菜漬けは、上手にできあがりました。



### ★みぎわの里★



「須津川渓谷」に紅葉狩りに行ってきました。  
新鮮な空気と素晴らしい絶景に気分転換が出来ました。



「食欲の秋」「秋晴れ」絶好のバーベキュー日和。  
外のおいしい空気と炭火焼の香りに心もお腹  
も満たされました。



職員によるマジックショー・bingoゲーム。厨房のセレクトランチ。  
ケーキバイキングと盛りだくさんの笑顔あふれるクリスマス会でした。



令和4年がスタート。  
1月は、書初め・鏡開き・お正月遊びをしてお正月を過ごしました。新年会では、鍋パーティーやクイズ等を行い、甘酒で乾杯です!

### ★デイサービスセンターみぎわ園★



#### 「お寿司いただきます」

みんな大好きお寿司!出前で寿司バイキングを行いました。色々な種類のお寿司を楽しんだお昼でした。



みんな大好きお寿司!出前で寿司バイキングを行いました。色々な種類のお寿司を楽しんだお昼でした。



毎年恒例のお正月行事です。自分の作った顔を見て大笑いです!



#### バレンタイン

今年のバレンタインはみんなで色々な味のチョコレートを食べ比べました。「美味しいね」と沢山の笑顔がみられました。ココアもあり、あまい1日になりました。



## ★ひまわり園★

### プレゼント

いつも  
ありがとう



昨年4月から今年3月にかけてトヨタユナイテッド静岡様、トヨタ自動車株式会社様、山清倉庫様、マックスバリュ東海様、フロンティアジャパン様、中央ライオンズクラブ様、ADEKA労働組合様、nattoku住宅株式会社様、スズケン労働組合東海支部様から子どもたちに素敵なプレゼントを頂きました。子どもたちは大変喜んでおり、笑顔をたくさん見ることが出来ました。コロナ禍で外出が出来ない中、貴重な時間となりました。本当にありがとうございました。



## ★ひろみ★



卒園した子が、自分が描いた絵をひろみに、少し飾ってほしいと言って、持ってきました。コンクールに出展し、賞を頂いたとのこと。何よりも元気な姿を見せに帰って来てくれることが嬉しいです。これからも大好きな絵を描くことを続けて、良い作品が出来る度に帰ってきてほしいものです。



## ★みどり園★

お正月



節分



トラ  
食べる~



### お正月

獅子舞を作りました!シールや手形スタンプを使い、個性豊かなかわいい獅子舞がたくさんできました。昼食は寅年にちなんでトラのおにぎりでした。「トラだ!」と子どもたちの喜ぶ声でいっぱいでした。今年も一年楽しく過ごそうね♪



### 節分

鬼のお面作りをしたあとに新聞紙を丸めて作った豆を使って鬼退治をしました!鬼が怖くて泣いてしまう子もいましたが、「おにはそとー!」と言いまがら頑張って豆を投げる子もいました。



### ご支援ありがとうございます!!

ドミニーピザ富士厚原店様よりピザのご寄付を頂きました。子どもたちは大喜びで、自分で好きなピザを選んでたくさん食べていました。

Jストーム様からのご寄付で、今年も子どもたちの七五三の衣装の準備や外遊びで使用するキックバイクを購入させていただきました。そして美影館様の御協力で今年も七五三の記念写真を撮影することができました。また、ご寄付もいただきました。素敵な衣装を着て記念撮影ができ、良い思い出となりました。

株式会社ニシイ様より、子どもたちが入浴の際に使用する泡立てネットを頂きました。ふわふわな泡で楽しい入浴の時間を過ごすことができています。

鈴木重勝様よりご寄付を頂き、子どもたちの人数分のお人形とお世話セットを購入させて頂きました。大切に使わせて頂きます。この他にもご紹介できないほどたくさんのご支援を頂いております。本当にありがとうございます!!



## ★さくら保育園★

### お別れの日

さくら保育園開設から2年が過ぎ、園では子どもたちと初めてのお別れの日を迎ました。ますますたくましく、そして優しく育っている子どもたち。新しい環境でも、楽しく過ごしてね。



# 令和4年度 社会福祉法人芙蓉会 事業計画

## 「子どもとお年寄りの安心・安全を守るために」

新型コロナウイルスによる感染症の猛威が続き、多くの福祉施設内に施設内感染によるクラスターが発生しています。もはや市民生活を維持しながらの施設内感染を完全に防ぐ方法は見つからないのが現状です。法人内のコロナ感染者は利用者に1名、職員の家族に1名の計2名で3月中旬まで凌いできましたが、残念ながら年度末にみどり園の施設内へコロナウイルス感染症の侵入を許し、クラスターに発展してしまいました。しかし、他の施設に於いては施設内感染を免れております。これもひとえに職員の多大なる努力・協力の成果であり感謝に絶えません。一日も早い終息を願うばかりですが、社会福祉法人芙蓉会は今年もこの目に見えない強敵への対応をするために、できうる限りの対応を行い、当法人を必要とする方々の安心・安全を守ることを主軸とした事業を進めます。

社会福祉法人芙蓉会は今年で創立119周年を迎えます。来年に迫る創立120年に向けた準備として、記念誌の発行や、法人紹介動画の作成、新規事業の企画を継続して進めます。社会福祉法人芙蓉会は、利用者本位・利用者第一主義を基本にサービスを提供してきましたが、福祉の現場は慢性的な人手不足の状態です。求人を行ってもなかなか応募がなく、介護福祉士や保育士等の専門職の養成校も定員割れを起こしている状態で、次の世代を担う人材の確保に苦慮しています。福祉に携わる職員達は奉仕の精神に厚く、利用する方々のために、心を尽くしてくれておりますが、勤務時間内で全ての対応を終えることができない現状があり、勤務する職員の労働環境は決して良いものとはいえないで、職場毎に勤務時間を工夫して参りましたが、残念ながら昨年は静岡労働局などからご指摘を受けることになりました。このため、令和4年度は静岡労働局からのご指導のもと、勤怠管理システムの導入を行い、勤務する職員の勤怠の可視化と労働実態の把握を徹底し、より適切な労働環境の構築を心掛けて参ります。

当法人を利用する方々の最善の利益の追求と、地域などから求められる公益事業の展開を継続するために、将来の芙蓉会を支える人材の確保のために、積極的に当法人のアピールや求人情報を発信し、当法人を選んで働く正在勤務している職員の誰もが安心して仕事が受けられる労働環境を整備する事、職員自身がキャリアアップする事に対してモチベーションの維持ができる事などを主軸に、先達の作り上げてきた思想や理念・支援技術を継承し、進化・発展させる次の世代の人材の確保や、育成をおこなう事業展開を心掛けます。

### 【法人本部】

社会福祉法人は、2040年問題(現役世代の急減「1人の高齢者を1.5人の現役世代で支える」により、介護・福祉における人手不足、社会保障の更なる増大が懸念)を踏まえ、社会福祉法人が相互に連携・協働しあい福祉ニーズに対応できるよう「社会福祉連携推進法人制度」が創設(令和4年4月1日施行)されました。

新型コロナウイルス感染症の収束は見通しが立たないこの時期だからこそ社会福祉法人芙蓉会として、「感染症予防対策、利用者・家族への説明、職員との意見交換、地域ニーズの対応」等いざという時のための備えを実践して参ります。

令和4年6月で社会福祉法人芙蓉会は創立119周年を迎えます。法人理念の下、地域社会との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と考えており、更なる透明性(情報公開)・倫理性(苦情解決)・組織性(内部監査・監事監査・外部監査)の積極的な取り組み姿勢、労務管理、地域貢献活動(買い物困難者への支援事業)の実践を推進して参ります。

平成29年4月に「労働時間の適正把握」が義務付けられることを受けて「勤怠管理システム(客観的な記録を適正に把握するため)」を導入して職員の健康管理に努めて参ります。また、令和4年4月1日からアルコールチェックの義務化に向けて「アルコール検知器」を各施設に配備して参ります。

### 【児童養護施設 ひまわり園】

厚生労働省は、「都道府県社会的養育推進計画」を実現するために「里親委託・施設地域分散化等加速化プラン」の実施方針(令和3年2月4日付け厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課長通知)を新たに掲げました。その中で児童養護施設に対しては「小規模かつ地域分散化」「高機能化・多機能化」の早期実現を求めています。

明治、大正、昭和と貧困や戦争などによって家族を失った子どもの「家庭の代わり」として子育てを担ってきた児童養護施設ですが、平成から令和にかけては、虐待被害者となって入所してくる子どもの心のケアと自立支援が中心となっていました。更に近年は「家庭養育優先」の理念に基づく「早期家庭復帰」「里親委託と里親支援」「施設の家庭的養育体制とアフターケアの充実」という

役割を更に強く求められています。

ひまわり園の本体施設は、平成7年に改築して25年以上が経過しており、令和4年度に老朽化対策として「次世代育成支援対策施設整備補助金」を国と静岡県に申請して大規模修繕をおこなうべく準備していますが、国が求める方針を具体的に施設整備計画に盛り込まない限り、補助金申請が出来ない仕組みになっており、半ば強引に計画策定をおこなわなければなりませんでした。ひまわり園にとって最も大きな課題は、将来的な計画を立てるにあたり地域分散を進めた後の本体施設の使途として「非常に高いケニアーズの児童の対応」「一時保護児童の受け入れ」などを盛り込む必要があったことです。

これらは、現在の児童養護施設とは役割が大きく変わることになり、人材確保や職員の質やスキルという点で更に大きな課題を背負うことになります。ただし、このことについては国と県の間でも十分な議論がされているとは言えない状態であり、本当にこのような機能を持たなければならないのかなど、今後の展開に注目していく必要があります。また、令和4年度には「アドボケイト」(子どもの意見、意向表明の代弁)への取り組みが本格的に導入されるという情報があります。子どもや児童相談所、施設等へ調査をおこなう専任者を置く制度のようです。今まで以上に施設職員の在り方が問われることとなるので、更なる研鑽に努めることが求められます。

ひまわり園では、施設の養育単位の小規模化を進めるため、令和3年度事業として「施設入所者環境改善事業補助金」(8,000,000円)を受けて集会室2階を改修しました。そこで新たに「小規模グループケア」を4月から開設します(総額11,345,000円)。この事業をはじめとして、今後は定員変更も含め「小規模かつ地域分散化」「高機能化・多機能化」に向けた検討を進めていくことになります。

### 【地域小規模児童養護施設 ひろみ】(ひまわり園加算事業)

本体施設の支援のもと、地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な関わりを持ちながら、個別のニーズに沿った支援を提供することを目指します。今年度は新任職員が2名、ひろみに配属される予定です。近年、職員の確保が一層困難になっており、職員の定着が非常に重要な事案となっており、本体施設と連携し、定着推進を図っています。職員が4

人体制になり、単独勤務の時間が減少します。どういった勤務体制で児童の養育していくのが良いのか、事業を進めながら検討していきます。

新型コロナウイルス感染症への対応については、法人や本園の協力助言を得ながら地域小規模施設として出来る最善の対策を図っていきます。年月を経て、地域との関わりが安定してきました。地域住民との日常の関りを大事にしていくと共に、町内会や子ども会などの、地域の行事に積極的に参加することで、施設への理解や関係が深まるよう努めています。また地域の中の児童福祉施設として、地域に還元出来ることを模索し、実行していきたいです。

建物の老朽化が進んでおります。家屋の改修や移転など、具体的な計画を立てていく中で、現場としての意見も積極的に発信し、計画が円滑に進むよう努めています。

令和4年度は本体施設の支援のもと、以下の基本目標に基づき、職員の技能向上および児童養護サービスの向上に努め、安全で安心な暮らしを子どもたちに保障し、社会的自立並びに家族再統合に向けて、関係機関、地域、学校、保護者と連携・協働して事業を推進します。

## 【乳児院 恩賜記念みどり園】

コロナウイルス感染症の全世界への蔓延に伴い、令和3年度も感染予防対策による行動抑制や自粛により、大幅に生活様式や活動が制限されました。職員達は自分が感染することで、施設内にコロナウイルスを持ち込むことがないように気を配ることで多くのストレスを感じ、疲弊し、そんな職員と生活を共にする子ども達も、ただならぬ雰囲気に不安を感じ続ける日を過ごしてきましたが、残念ながら3月中旬に職員から感染が広がってしまいました。一日も早い終息を願い対応を続けています。令和4年度も、コロナウイルスによる制限や抑制から解放を願うばかりですが、利用している乳幼児の安心・安全を第一に考え事業を進めます。

恩賜記念みどり園は昭和27年4月1日に認可を受けて今年で70年目となります。当園の70周年の記念事業として法人の120周年に完成できるように園舎北側に購入した土地に分園化の建設計画を進めていましたが、乳児院の地域分散(分園)には児童養護施設のような運営補助金が設定されていないため、計画の見直しを行い、乳幼児の相談支援や、在宅家庭への支援(ショートステイ・トワイライトステイ等)を目的とした在宅部門への支援を中心とした乳幼児支援センターの建設に計画変更を行い、国が進める家庭的養護推進計画加速化プランの最終年度である令和6年度に、老朽化した本園の改築と併せて計画が進められるように計画の延期をし、令和5年度申請に向けた静岡県との協議年度としたいと思います。

また、園内の養育に関しては、平成29年8月に示された「新しい社会的養育ビジョン」で求められた乳児院の高機能化、多機能化を進める一環として、本年度より理学療法士を常勤職員に迎えて障がいや発達も遅れている子どもたちへのハビリテーションを充実させたいと考えています。

また、令和4年度は社会福祉施設第三者評価の実施年度ですので、自己評価委員会を中心に園内の養育状況等の検証や見直しを行うと共に、新園舎建設に向けた、より一層の小規模化・分散化された養育形態を模索しながら、コロナ禍でも親子関係再構築や関係促進のために、WEBを活用した面会や、職員研修の受講など、より子ども達のニーズに応えられるよう体制の整備を心掛けます。

また、巣立つていった子ども達の足跡を守る家庭に変わる場所としての役割を堅持すること、国より示された「働き方改革」や「ハラスマント防止」の趣旨を考慮し、24時間365日稼働している社会福祉施設での勤怠管理の見直しに伴う設備の充実等の労働環境の整備や、事業継続に向けて必要な人材の確保や養成についても事業計画に盛り込みながら、別添え資料の事業を進めます。

入所人員の減少から静岡県との協議を行い、本年度から定員を25名に変更

して事業を進めますが、暫定定員での事業が予測されますので、必要に応じて積立金の取り崩しを行います。

## 【特別養護老人ホーム みぎわ園】

令和4年度の事業計画にあたり、冒頭より新型コロナウイルス感染症の変異株、オミクロンウイルス株の脅威に晒されています。この状況下で、入居者・利用者への感染防止に努める職員の心労は計り知れません。再三の面会禁止の制限予防策の徹底と、2月中に3回目のワクチン接種も終えたところです。いずれ収まるであろうウイルス感染症も、対策の中で今後は、高齢者への感染予防にインフルエンザワクチン同様、コロナワクチン接種の義務が課せられてくることは想定されます。

国は「新しい時代への対応」と銘を打ち、昨年決定された「コロナ克服と経済対策」、ICTを活用した業務の簡素化と軽減化があります。その一つに、介護職員への給与改善に向けた前倒し実施等で、「処遇改善支援補助金」は介護職員への給与手当支給あります。

これは一つにコロナ感染対策の政策の一環で、令和3年度内2月または3月からの前倒しでの支給実施が前提で、9月までの期間限定となっています。以降は介護保険料にも関係する所から、受益者負担を考慮したときの難しさを感じます。

介護ケア管理と業務管理、加えて人材の育成と就労の安定など、団塊の世代への介護需要を担保した計画も様々に必要となっています。介護現場に於いては、介護度3以上とした入居基準を背景に身体的には医療行為の強い方々、加えて面会制限が続く中で、精神的なものが影響してか入退居が多い状況であります。この状況は全国的なものもあるようです。これらのことでは看護介護のケア上の技術の検討が改めて必要とされ、心の安寧をどのように提供できるのかも介護の上で、計画検討が必要とされます。

様々に変化する介護現場、環境下で、それぞれ職員が各職制に併せた稼働での「働き方改革」の下、昨年富士労働基準監督署からの吉原西部包括支援センター内の事件に端を発した労基法上の指導で職員の出退勤のあり方について、客観性のある管理が求められています。

特に在宅で被介護者に向けた支援に於いて、24時間体制で稼働する職制のフリー勤務体制にも見える化を図るとした手立てを考慮、検討する事が求められ改善への計画を進めます。ICT(デジタル化の推進)を活用した介護現場での研究と創造性(センター対応機器機、介護記録の電子化等)、職員の労務軽減、メンタルヘルスの提案も今年度の重要な点と思っています。

在宅サービス部門で、ふようディサービス事業の施設拡充を念頭に、移転事業計画を建築委員会を立ち上げて、後半期着工を目指すに来年度法人創立記念を期とした事業として予定しています。また、各介護事業に於いても団塊の世代介護需要の重要性を視野に、各介護支援事業所との連携と情報の収集に努めて、利用者の安定した確保と稼働の充実による安定した経営を目指します。

そのための人材の確保と育成には、より綿密な計画をして募集のあり方、研修内容も含めて地域における介護保険事業所として貢献出来るよう進めます。

## 【企業主導型保育事業 さくら保育園】

富士市は待機児童が0と言われておりますが、0・1・2歳の子どもが保護者の居住地域の保育園に入れるか保証されておりませんので、当法人内に保育施設を開設する事によって、保護者が子どもとともに勤務し、保護者の退勤後すぐに迎えに来てもらえることや、居住地に近い保育園を探すまでの期間が長くなり、近隣の保育園に3歳で入園できるよう支援を続け、保護者への支援を目的として事業を進めて参ります。

また、法人の多様な就労形態に対応する就業環境(仕事と子育ての両立)を整え、職員の雇用の安定を図ることを目的に進めて参ります。

# 2022年度 社会福祉法人芙蓉会 予算計画

## 令和4年度 資金収支予算書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		本年度(A)	前年度(B)	増減額(A)-(B)
事業活動による収支	介護保険事業収入	788,994,000	779,533,000	9,461,000
	児童福祉事業収入	477,686,000	483,828,000	(6,142,000)
	保育事業収入	18,110,000	21,964,000	(3,854,000)
	その他事業収入	324,000	324,000	(19,000)
	借入金利息補助金収入	19,000	38,000	(19,000)
	経常経費寄附金収入	1,760,000	5,847,000	(4,087,000)
	受取利息配当金収入	846,000	1,084,000	(238,000)
	その他の収入	7,559,000	6,962,000	597,000
	流動資産評価益等による資金増加額			
	事業活動収入計(1)	1,295,298,000	1,299,580,000	(4,282,000)
支出	人件費支出	965,703,000	926,216,000	39,487,000
	事業費支出	159,129,000	163,874,000	(4,745,000)
	事務費支出	102,485,000	106,376,000	(3,891,000)
	利用者負担額減額	2,790,000	2,794,000	(4,000)
	支払利息支出	779,000	1,073,000	(294,000)
	その他の支出	5,717,000	4,765,000	952,000
事業活動支出計(2)		1,236,603,000	1,205,098,000	31,505,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		58,695,000	94,482,000	(35,787,000)
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	129,500,000	20,493,000	109,007,000
	施設整備等寄附金収入			
	設備資金借入金収入	7,200,000		7,200,000
	固定資産売却収入			
	その他の施設整備等による収入			
施設整備等収入計(4)		129,500,000	20,493,000	109,007,000
支出	設備資金借入金元金償還支出	35,428,000	35,428,000	1,531,000
	固定資産取得支出	184,570,000	22,414,000	162,156,000
	固定資産除却・廃棄支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	684,000	627,000	57,000
	その他の設備整備等による支出			
施設整備等支出計(5)		220,682,000	58,469,000	162,213,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		(91,182,000)	(37,976,000)	(53,206,000)
その他の活動による収支	長期運営資金借入金元金償還付附金収入			
	長期運営資金借入金収入			
	長期貸付金回収収入	318,000	250,000	68,000
	投資有価証券売却収入		905,000	(905,000)
	積立資産取崩収入	43,109,000		43,109,000
	拠点区分間長期借入金収入			
	拠点区分間線入金収入	20,000,000		20,000,000
	サービス区分間線入金収入	10,000,000		10,000,000
その他の活動による収入			51,000	(51,000)
その他の活動収入計(7)		73,427,000	1,206,000	72,221,000
支出	長期運営資金借入金元金償還支出			
	長期貸付金支出			
	投資有価証券取得支出			
	積立資産支出	17,475,000	57,611,000	(40,136,000)
	拠点区分間長期貸付金支出			
	拠点区分間長期借入金返済支出			
	拠点区分間線入金支出	20,000,000		20,000,000
	サービス区分間線入金収入	10,000,000		10,000,000
その他の活動による支出			32,000	(32,000)
その他の活動支出計(8)		47,475,000	57,643,000	(10,168,000)
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		25,952,000	(56,437,000)	82,389,000
予備費支出(10)		822,000	1,429,000	(607,000)
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		(7,357,000)	(1,360,000)	(5,997,000)

## 社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目	拠点区分				合計	事業区分合計
	法人本部	ひまわり園	みどり園	みわ園		
介護保険事業収入					788,994,000	788,994,000
施設介護料収入					302,867,000	302,867,000
介護報酬収入					271,474,000	271,474,000
利用者負担金収入 (公費)					198,000	198,000
利用者負担金収入 (一般)					31,195,000	31,195,000
居宅介護料収入					169,431,000	169,431,000
(介護報酬収入)					148,489,000	148,489,000
介護報酬収入					140,761,000	140,761,000
介護予防報酬収入					7,728,000	7,728,000
(利用者負担金収入)					20,942,000	20,942,000
介護負担金収入 (公費)					450,000	450,000
介護負担金収入 (一般)					19,308,000	19,308,000
介護予負担金収入 (公費)					60,000	60,000
介護予負担金収入 (一般)					1,124,000	1,124,000
地域密着型介護料収入					111,972,000	111,972,000
(介護報酬収入)					98,211,000	98,211,000
介護報酬収入					98,211,000	98,211,000
介護予防報酬収入					13,761,000	13,761,000
(利用者負担金収入)					13,761,000	13,761,000
介護負担金収入 (公費)					1,908,000	1,908,000
介護負担金収入 (一般)					130,579,000	130,579,000
居宅介護支援介護料収入					25,239,000	25,239,000
居宅介護支援介護料収入					20,556,000	20,556,000
介護予防支援介護料収入					4,683,000	4,683,000
利用者等利用料収入					130,579,000	130,579,000
施設サービス利用料収入					1,908,000	1,908,000
居宅介護サービス利用料収入					2,942,000	2,942,000
地域密着型介護サービス利用料収入					45,964,000	45,964,000
食費収入 (公費)					109,000	109,000
食費収入 (一般)					65,435,000	65,435,000
居住費収入 (公費)					63,127,000	63,127,000
居住費収入 (一般)					48,906,000	48,906,000
その他の利用料収入					2,942,000	2,942,000
その他の事業収入					4,920,000	4,920,000
補助金事業収入					18,110,000	18,110,000
市町村特別事業収入					288,481,000	288,481,000
受託事業収入					280,736,000	280,736,000
事業費収入					236,519,000	236,519,000
その他の事業収入					44,217,000	44,217,000
補助金事業収入 (公費)					7,745,000	7,745,000
補助金事業収入 (一般)					2,545,000	2,545,000
受託事業収入 (公費)					270,000	270,000
受託事業収入 (一般)					10,000	10,000
その他の事業収入					4,920,000	4,920,000
保育事業収入					18,110,000	18,110,000
利用者等利用料収入					515,000	515,000
利用者負担金収入 (公費)					515,000	515,000
利用者負担金収入 (一般)					17,595,000	17,595,000
その他の事業収入					324,000	324,000
補助金事業収入 (公費)					324,000	324,000
補助金事業収入 (一般)					324,000	324,000
借入金利息補助金収入					600,000	600,000
経常費寄附金収入					810,000	810,000
受取利息配当金収入					250,000	250,000
その他の収入					100,000	100,000
受入研修費収入					28,000	28,000
利用者等外給食費収入					2,000	2,000
雑収入					846,000	846,000
流動資産評価益等による資金増加額					5,667,000	5,667,000
事業活動収入計(1)					2,625,000	2,625,000
法人本部	280,490,000	170,022,000	751,280,000	1,204,417,000		
ひまわり園						
みどり園						
みわ園						

## 社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		拠点区分			合計	事業区分合計
	法人本部	ひまわり園	みどり園	みぎわ園		
事業活動による収支	人件費支出	14,859,000	202,200,000	187,569,000	561,075,000	965,703,000
	役員報酬支出	1,963,000				1,963,000
	職員給料支出	8,349,000	121,360,000	104,113,000	312,635,000	546,457,000
	職員賞与支出	2,648,000	42,353,000	37,970,000	91,240,000	174,211,000
	非常勤職員給与支出		9,582,000	19,235,000	72,910,000	101,727,000
	派遣職員費支出			2,349,000		2,349,000
	退職給付支出	45,000	2,229,000	2,226,000	11,955,000	16,455,000
	法定福利費支出	1,854,000	26,676,000	21,676,000	72,335,000	122,541,000
	事業費支出	54,600,000	22,140,000	82,389,000	159,129,000	159,129,000
	給食費支出	15,039,000	7,566,000	34,536,000	57,141,000	57,141,000
	介護用品費支出			6,115,000		6,115,000
	医薬品費支出					
	保健衛生費支出	682,000	929,000	2,050,000	3,661,000	3,661,000
	被服費支出	944,000	650,000	973,000	2,567,000	2,567,000
	教養娯楽費支出	1,323,000	1,075,000	970,000	3,368,000	3,368,000
	日用品費支出	330,000	1,255,000		1,585,000	1,585,000
	保育料料費			220,000	220,000	220,000
	本人支給金支出	7,833,000	2,695,000		10,528,000	10,528,000
	水道光熱費支出	9,716,000	2,662,000	24,566,000	36,944,000	36,944,000
	燃料費支出		934,000		934,000	934,000
	消耗器具備品費支出	2,290,000	1,182,000	5,630,000	9,102,000	9,102,000
	保険料支出	781,000	199,000	1,690,000	2,670,000	2,670,000
	賃借料支出	3,260,000	2,227,000	1,676,000	7,163,000	7,163,000
	教育指導費支出	9,828,000	45,000		9,873,000	9,873,000
	幼稚教育指導費	202,000	45,000		247,000	247,000
	義務教育指導費	4,675,000			4,675,000	4,675,000
	高校教育指導費	2,695,000			2,695,000	2,695,000
	学年給食費	1,771,000			1,771,000	1,771,000
	訓練指導費	485,000			485,000	485,000
	就職活動費支出	1,445,000			1,445,000	1,445,000
	葬祭費支出					
	車両費支出	1,055,000	341,000	4,183,000	5,579,000	5,579,000
	雑支出		74,000	160,000	234,000	234,000
	事業費支出	8,429,000	15,232,000	12,951,000	65,873,000	102,485,000
	福利厚生費支出	254,000	2,264,000	2,302,000	3,195,000	8,015,000
	職員被服費支出		20,000	63,000	405,000	488,000
	旅費交通費支出	500,000	525,000	346,000	20,000	1,391,000
	研修研究費支出	405,000	705,000	1,039,000	770,000	2,919,000
	事務消耗品費支出	191,000	1,021,000	462,000	1,000,000	2,674,000
	印刷製本費支出	81,000	40,000	1,000	150,000	272,000
	水道光熱費支出		4,000			4,000
	燃料費支出					
	修繕費支出	1,839,000	550,000	4,550,000	6,939,000	6,939,000
	通信運搬費支出	1,086,000	1,287,000	408,000	2,400,000	5,181,000
	会議費支出	32,000	10,000	25,000	50,000	117,000
	広報費支出	1,990,000	210,000	139,000	387,000	2,726,000
	業務委託費支出	49,000	3,389,000	3,450,000	44,235,000	51,123,000
	手数料支出	500,000	556,000	544,000	1,195,000	2,795,000
	保険料支出	193,000				193,000
	賃借料支出	423,000				423,000
	土地・建物賃借料支出		240,000		2,400,000	2,640,000
	租税公課支出	70,000	307,000	166,000	280,000	823,000
	保守料支出	595,000	1,622,000	2,421,000	3,660,000	8,298,000
	涉外費支出	811,000	185,000	210,000	315,000	1,521,000
	諸会費支出	152,000	388,000	433,000	546,000	1,519,000
	雑支出	1,093,000	624,000	392,000	315,000	2,424,000
	利用者負担軽減額				2,790,000	2,790,000
	支払利息支出				779,000	779,000
	その他の支出	3,690,000	1,952,000	75,000	5,717,000	5,717,000
	利用者等外給食費支出	3,690,000	1,952,000	25,000	5,667,000	5,667,000
	雑支出		50,000		50,000	50,000
	流動資産評価損等による資金減少額					
	事業活動支出計(2)	23,288,000	275,722,000	224,612,000	712,981,000	1,236,603,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	(29,163,000)	17,579,000	(14,821,000)	76,435,000	58,695,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	(29,163,000)	17,579,000	(14,821,000)	76,435,000	58,695,000

## 社会福祉事業区分 資金収支予算明細書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		拠点区分			合計	事業区分合計
	法人本部	ひまわり園	みどり園	みぎわ園		
施設整備等による収支	施設整備等補助金收入				120,000,000	9,500,000
	施設整備等補助金收入				120,000,000	9,500,000
	設備資金借入金元金償還補助金收入					
	施設整備等寄附金收入					
	施設整備等寄附金收入					
	設備資金借入金元金償還寄附金收入					
	設備資金借入金收入					
	固定資産売却收入					
	車輌運搬具売却收入					
	器具及び備品売却收入					
	その他の施設整備等による収入					
	施設整備等収入計(4)				120,000,000	9,500,000
	設備資金借入金元金償還支出					
	固定資産取得支出				168,900,000	4,400,000
	土地取得支出					
	建物取得支出					
	建物付属設備取得支出					
	作造取得支出					
	構築物取得支出					
	機械及び設備					
	車輌運搬具取得支出					
	器具及び備品取得支出					
	建設仮勘定取得支出					
	権利取得支出					
	ソフトウェア取得支出					
	固定資産除却・廃棄支出					
	ファイナンス・リース債務の返済支出					
	その他の施設整備等による支出					
	施設整備等支出計(5)				168,900,000	4,000,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				(48,900,000)	(4,000,000)
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				(48,900,000)	(4,000,000)
	長期運営資金借入金元金償還寄附金收入					
	長期運営資金借入金收入					
	長期預付金回収收入					
	投資有価証券売却収入					
	積立資産取崩収入					
	退職給付引当資産取崩収入					
	人件費積立資産取崩収入					
	施設整備等積立資産取崩収入					
	施設運営費積立資産取崩収入					
	植松茂子奨学積立資産取崩収入					
	拠点区分間長期総線入金収入					
	拠点区分間総線入金収入					
	サービス区分間総線入金収入					
	その他の活動による収入					
	その他の活動収入計(7)				20,324,000	37,627,000
	長期運営資金借入金元金償還支出					
	長期預付金支出					
	投資有価証券取得支出					
	積立資産支出					
	退職給付引当資産支出					
	人件費積立資産支出					
	施設整備等積立資産支出					
	施設運営費積立資産支出					
	植松茂子奨学積立資産支出					
	事業区分間長期貸付金支出					
	拠点区分間長期貸付金支出					
	事業区分間長期借入金返済支出					
	拠点区分間長期借入金返済支出					
	事業区分間納入金支出					
	拠点区分間納入金支出					
	サービス区分間納入金収入					
	その他の活動による支出					
	その他の活動支出計(8)				334,000	15,484,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				19,990,000	22,143,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				19,990,000	22,143,000
	予備費支出(10)					822,000
	予備費支出(10)					822,000
	当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				(508,000)	(1,000,000)
	当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				(508,000)	(1,000,000)
	当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				(508,000)	(1,000,000)
	当期末支払資金残高(12)				21,274,962	39,352,069
	当期末支払資金残高(12)				21,274,962	39,352,069
	当期末支払資金残高(12)				21,274,962	39,352,069

※令和4年度事業・会計報告は、紙面の都合上縮小して掲載しています。事業・予算報告は、当法人ホームページでも閲覧できますのでご覧下さい。

# ・ありがとう・

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。お礼を申し上げるとともに、ここに紹介させていただきます。（敬称略）

- 青山浩章
- いいずみファミリークリニック
- 稻垣たけ子
- 株式会社ABC代表取締役 富田英児
- 太田智
- 勝又長見
- 神尾智久
- 川村都美
- NPO法人気持ちを届ける会 福田朗久
- 佐野正
- 坂口勇人
- 静岡日販会
- 白井ひろみ
- 大雲院
- ダイエー工業株式会社
- トヨタユナイテッド静岡(株)

- ドミニピザ富士厚原店
- 南部好子
- 鍋田哲也、聰美、茉歩
- 行木秀和
- nattoku住宅株式会社
- 日本ベビーフード協議会
- (株)ニシイ
- 日本鏡餅組合
- "N"
- 美影館 佐藤昌之・佐藤みどり
- 不二聖心女子学院中学校2年梅組
- 富士中央ライオンズクラブ
- 保科会計事務所
- ほっともっと
- 丸山商事(株) 丸山正
- 松本玲子

- 公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団
- 有限会社松永精巧 松永秀彦
- 緑ヶ丘園芸
- (株)明治
- 森田善太
- 門司一徹
- 山形真由美
- ヤマグチ電機
- 山田賢一
- 株式会社山清倉庫
- 横浜幸銀信用組合
- ワールドメイト 新宿エリア本部

(R3.12.1～R43.1)

## 後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費を送金いただき、心より感謝を申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけますよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

年間会費  
個人会員 1口 1,000円  
会員  
団体会員 1口 3,000円

振込先（郵便局振替口座）

・□座番号 00880-0-2423 ・□座名称 芙蓉会後援会

### 何口でも結構です

他の金融機関からのお振込を受ける際にご指定いただく口座情報は、右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちょ銀行  
店名 ○八九店  
預金種目 当座  
□座番号 0002423  
□座名義 フヨウカイコウエンカイ

## 寄付のお願い

芙蓉会は、皆様方のご支援に支えられながら今日を迎えております。一人ひとりの想いのこもったご寄付は、社会福祉事業を推進していく上で大きな支えとなっております。年間を通して寄付金をお受けしておりますので、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

### 振込先

銀行名 静岡銀行 吉原北支店  
預金種目 普通預金  
□座番号 0817169  
□座名義 社会福祉法人芙蓉会 理事長 内藤好彦  
シャカイフクシホウジンフヨウカイ  
リジチョウ ナイトウヨシヒコ

## 首安箱

### ひまわり園

●中学3年生男児より

内容：タブレットを持ちたい。

→対応：要望を職員で共有し、今後も継続して検討していきます。

### みどり園

●来園者の方より

内容：子どもへの対応が厳しいとのご指摘を受けた。

→対応：当該職員に対し指導を行い、改善を求めました。

## 編集後記

コロナ禍においても、どの施設も工夫をして楽しんでいただけるイベントを行っています。新型コロナもなかなか終わりが見えず、この生活も当たり前になっていますが、こんなときだからこそ工夫をして、いつもよりも手間や時間をかけたより良いイベントを行っていきたいと思います。毎回コロナの話ばかりになってしまいますが、前を向いて今できる事を精一杯やっていこうと思います。